

会津大学情報ネットワークシステム運用管理及び教育研究環境整備業務
[様式6 スキルマップ表の記載方法]

「0」については、下記項目を記載(該当しない場合は空白)すること。

技術レベル

S	上級技術員
A	標準技術員
B	初級技術員

所属

I	自社で大学常駐
R	自社で遠隔作業
O	協業他社

「1～5」については、審査基準日の直前5年間の経験に基づき審査基準日時点のスキルについて記載すること。

なお、遠隔技術員については、遠隔で作業する技術員が保持するスキルのうち、最も高いスキルレベルを記載すること。

「1」については、下記項目を記載(複数選択可、該当しない場合は空白)する

S	大学等の教育研究機関での構築・運用経験があり、独立して(指導なしに)構築・運用作業ができることに加えて、他の技術者の指導ができるレベル
A	大学等の教育研究機関での構築・運用経験があり、独立して(指導なしに)構築・運用作業ができるレベル
B	大学等の教育研究機関での運用管理・開発経験があり、より上級の技術者の指導のもと、構築・運用作業ができるレベル
C	一般企業での構築経験有り
D	一般企業での運用管理・開発経験有り

「2」については、下記項目を記載(複数選択可、該当しない場合は空白)する

S	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができることに加え、他の技術者の指導ができるレベル
A	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができるレベル
B	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、より上級の技術者の指導のもと、導入および管理作業ができるレベル
C	一般企業での導入管理経験あり

「3」については、下記項目を記載(複数選択可、該当しない場合は空白)する

S	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができることに加え、他の技術者の指導ができるレベル
A	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができるレベル
B	大学等の教育研究機関での導入および管理経験があり、より上級の技術者の指導のもと、導入および管理作業ができるレベル
C	一般企業での導入管理・開発経験あり

「4」については、下記項目の該当するものを選択(該当しない場合は空白)とする

A	業務として言語を使用した開発の経験がある
B	ソースファイルの内容を理解し、(簡単な)追加や修正を行うことができる

※上記 1～4については、経験の対象ユーザ数及び年数も記入すること。

「5」については、下記項目を記載(複数選択可、該当しない場合は空白)する

S	大学等の教育研究機関での構築・整備・運用経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができることに加え、他の技術者の指導ができるレベル
A	大学等の教育研究機関での構築・整備・運用経験があり、独立して(指導なしに)導入および管理作業ができるレベル
B	大学等の教育研究機関での環境構築・整備経験有り
C	一般企業での構築・整備・運用経験有り
D	一般企業での運用・整備・運用管理・開発経験有り

【注意1】1枚のシートには7名分を記載して下さい。足りない場合はシートをコピーして記述して下さい。水色のセルに入力して下さい。

【注意2】このスキルマップ表は、それぞれに対しての構築・開発・運用管理の経験を問うものであり、ユーザとしての利用経験は入れないで下さい。